

# 謹賀



## 新しい生活様式の日常へ

神崎町議会議長 石橋伸一

新年あけましておめでとうございます。  
町民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、昨年中は、本町の町政はもとより、議会活動に対し、深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は、コロナに始まりコロナに終わる、忘れられない1年となりました。新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行になり、日本でも、感染拡大防止のため、小・中学校が臨時休校となり、4月には緊急事態宣言が出され、経済活動が縮小し停滞してしまいました。また、待ち望んでいた東京オリンピック・パラリンピックも延期となり、本町でも酒蔵祭り、発酵マラソン大会など様々な行事が中止となりました。

このような中、国・県を初め各自治体もコロナ対策に様々な補正予算を組み対応してきましたが、まだまだ行き届いていないのが現状です。町としても町民1人当たり15,000円のクーポン券の配布や災害等に備え、役場庁舎及びふれあいプラザなどに大型の非常用電源等を整備して、安全・安心な町づくりも進めております。

今年、コロナウイルスと共存した新しい生活様式「with コロナ 自粛から自衛へ」も取り入れながら日々の生活をし、経済活動が元に戻り、オリンピック・パラリンピックなどの各イベントも無事開催され、マスクなしで生活できる平穏な日常に戻ることを願っております。

結びに、議会としても町長との連携のもと、コロナウイルスという見えない敵と闘い、地域の活性化や子育て支援、日常生活に活力を感じられるよう、町民の皆様の意見を聞き、「明日への住んで良かった町づくり」の実現に一層努力して参ります。町民の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。